



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 T Y K
コード番号 5363 URL <http://www.tyk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 牛込 伸隆
(氏名) 伊藤 武

TEL 0572-22-8151

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	15,514	6.7	894	16.4	1,506	10.9	765	△9.9
26年3月期第3四半期	14,540	7.4	768	70.8	1,358	86.9	849	75.8

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,607百万円 (13.5%) 26年3月期第3四半期 1,416百万円 (451.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	17.15	—
26年3月期第3四半期	19.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	35,628	25,898	65.5	523.22
26年3月期	33,982	24,452	65.0	494.91

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 23,351百万円 26年3月期 22,088百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	1.00	—	1.00	2.00
27年3月期	—	1.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	1.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,200	△2.4	820	△16.1	1,000	△35.0	540	△38.7	12.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	45,477,000 株	26年3月期	45,477,000 株
27年3月期3Q	846,684 株	26年3月期	845,680 株
27年3月期3Q	44,630,977 株	26年3月期3Q	44,633,285 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、今春の消費税率引き上げに伴う個人消費停滞の影響が見られるなど、懸念材料が依然として残るものの、政府による経済政策や日銀による金融緩和を背景とした企業収益や雇用環境の改善が進み、また海外においても米国経済が堅調だったこともあり、全体として緩やかな景気回復基調で推移しました。

このような環境のもと、当社グループは品質第一の考えのもと、売上増強と収益向上に全力で取り組んでまいりました。主力製品である製鋼用耐火物をはじめとして、ファイナセラミックス等の先端素材、また時代の要請である環境創造技術へも挑戦しつつ、コスト削減等、経営の合理化も進めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間においては、次の通りの経営成績となりました。

売上高は155億14百万円（前年同期比6.7%増）、利益面では、営業利益は8億94百万円（前年同期比16.4%増）、経常利益は15億6百万円（前年同期比10.9%増）、四半期純利益は7億65百万円（前年同期比9.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

①日本

国内の売上高は105億91百万円（前年同期比4.9%増）となりました。また、営業利益は7億71百万円（前年同期比8.4%増）となりました。

②北米

北米の売上高は20億37百万円（前年同期比11.6%増）となりました。また、営業利益は36百万円（前年同期は0百万円の損失）となりました。

③ヨーロッパ

ヨーロッパの売上高は18億57百万円（前年同期比12.8%増）となりました。また、営業利益は1億50百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

④アジア

アジアの売上高は6億14百万円（前年同期比28.0%増）となりました。また、営業利益は1億27百万円（前年同期比20.7%増）となりました。

⑤その他

その他の売上高は4億14百万円（前年同期比15.4%減）となりました。また、営業利益は82百万円（前年同期比33.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産の残高は前連結会計年度末に比べ、8億7百万円増加し、199億26百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加（3億97百万円）及び受取手形及び売掛金の増加（4億48百万円）によるものであります。

(固定資産)

固定資産の残高は前連結会計年度末に比べ、8億38百万円増加し、157億2百万円となりました。その主な要因は、投資有価証券の増加（8億26百万円）によるものであります。

(負債)

負債の残高は前連結会計年度末に比べ、1億99百万円増加し、97億29百万円となりました。その主な要因は、繰延税金負債の増加（3億15百万円）、退職給付に係る負債の増加（1億42百万円）及び賞与引当金の減少（2億30百万円）によるものであります。

(純資産)

純資産の残高は前連結会計年度末に比べ、14億46百万円増加し、258億98百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加（6億26百万円）、その他有価証券評価差額金の増加（6億26百万円）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月16日に公表致しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を平均残存勤務期間に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が77,351千円増加し、利益剰余金が50,023千円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ7,594千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,312,309	6,709,906
受取手形及び売掛金	6,563,265	7,011,825
製品及び外注品	2,810,708	2,758,037
仕掛品	1,262,780	1,224,093
原材料及び貯蔵品	1,818,728	1,877,437
その他	369,751	369,986
貸倒引当金	△18,383	△24,885
流動資産合計	19,119,159	19,926,401
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,254,561	2,202,649
窯炉、機械装置及び運搬具（純額）	1,484,434	1,507,470
土地	4,794,290	4,802,045
その他（純額）	244,473	288,699
有形固定資産合計	8,777,759	8,800,864
無形固定資産	59,514	55,707
投資その他の資産		
投資有価証券	5,781,228	6,608,212
その他	331,884	319,800
貸倒引当金	△86,878	△82,528
投資その他の資産合計	6,026,234	6,845,485
固定資産合計	14,863,508	15,702,056
資産合計	33,982,668	35,628,458

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,531,372	1,468,542
短期借入金	4,344,559	4,329,072
未払法人税等	390,983	162,164
賞与引当金	333,391	103,209
その他	688,020	939,323
流動負債合計	7,288,328	7,002,311
固定負債		
繰延税金負債	227,665	543,524
役員退職慰労引当金	662,428	671,404
退職給付に係る負債	1,289,009	1,431,286
その他	62,866	81,049
固定負債合計	2,241,970	2,727,265
負債合計	9,530,298	9,729,576
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,398,000	2,398,000
資本剰余金	2,462,683	2,462,683
利益剰余金	16,547,996	17,174,199
自己株式	△162,949	△163,155
株主資本合計	21,245,731	21,871,727
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	879,414	1,505,488
繰延ヘッジ損益	1,123	—
為替換算調整勘定	△37,983	△25,862
その他の包括利益累計額合計	842,554	1,479,625
少数株主持分	2,364,084	2,547,528
純資産合計	24,452,370	25,898,881
負債純資産合計	33,982,668	35,628,458

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	14,540,636	15,514,466
売上原価	11,327,824	11,943,129
売上総利益	3,212,812	3,571,336
販売費及び一般管理費	2,444,752	2,676,964
営業利益	768,060	894,372
営業外収益		
受取利息	3,857	4,320
受取配当金	100,574	107,600
為替差益	394,496	422,225
不動産賃貸料	59,805	61,505
その他	53,415	43,130
営業外収益合計	612,149	638,782
営業外費用		
支払利息	19,896	19,315
不動産賃貸原価	1,076	7,316
その他	464	264
営業外費用合計	21,437	26,896
経常利益	1,358,772	1,506,258
特別利益		
固定資産売却益	1,408	3,732
ゴルフ会員権売却益	—	10,944
負ののれん発生益	3,181	—
特別利益合計	4,589	14,677
特別損失		
固定資産廃棄損	20,404	11,680
固定資産売却損	2,556	—
投資有価証券評価損	1,659	162,198
特別損失合計	24,619	173,879
税金等調整前四半期純利益	1,338,741	1,347,056
法人税等	405,311	379,469
少数株主損益調整前四半期純利益	933,430	967,586
少数株主利益	84,075	202,099
四半期純利益	849,354	765,487

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	933,430	967,586
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	407,497	630,904
繰延ヘッジ損益	2,080	△1,123
為替換算調整勘定	73,217	9,740
その他の包括利益合計	482,794	639,521
四半期包括利益	1,416,224	1,607,107
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,317,039	1,402,558
少数株主に係る四半期包括利益	99,185	204,548

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,098,668	1,825,778	1,645,589	480,194	14,050,230	490,406	14,540,636
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,756,678	289	94,193	8,248	1,859,409	664,992	2,524,402
計	11,855,346	1,826,067	1,739,783	488,442	15,909,639	1,155,399	17,065,038
セグメント利益又は 損失(△)	711,313	△86	143,106	105,665	959,999	124,594	1,084,593

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	959,999
「その他」の区分の利益	124,594
セグメント間取引消去	△49,862
全社費用(注)	△266,670
四半期連結損益計算書の営業利益	768,060

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,591,095	2,037,015	1,857,014	614,552	15,099,677	414,788	15,514,466
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,943,345	4,192	70,553	807	2,018,899	658,615	2,677,514
計	12,534,440	2,041,207	1,927,568	615,359	17,118,576	1,073,404	18,191,980
セグメント利益	771,069	36,076	150,066	127,522	1,084,735	82,835	1,167,570

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,084,735
「その他」の区分の利益	82,835
セグメント間取引消去	15,539
全社費用（注）	△288,737
四半期連結損益計算書の営業利益	894,372

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。